



練馬区教育委員会委託子育て学習講座

「障がいがあっても地域で安心して生活するには ～子どもの時から何を育てておけばよいか～」



吉田由紀子理事長

7月20日土曜日、練馬駅前のココネリ研修室にて、表記の講座を開催し、理事長の吉田由紀子が講演しました。

障がいがある人の生活の場として、従来の施設入所から地域生活への移行が進められている昨今ですが、あかねの会でも現在、15か所のグループホームで80名の方が共同生活を営んでいます。そこで生き生きと暮らす利用者さんたちの映像を上映したあと、親亡き後も住み慣れた地域で暮らし続けるためには、どんな力を育てておけばよいかについて講演しました。いずれも、家庭生活の中で経験を通して身に着けていくこと、さらに、「働く意欲」を育てることの大切さを強く訴えました。

受講者は、あかねの会利用者の保護者の方が16名、外部の方が17名、内部スタッフが16名と、たくさんの方にご参加いただきました。受講者のアンケートでは、「お手伝いを少しづつでも実践していこうと決意できました。」「日常でのヒントをたくさん得られました」「今できることが分かり、夏休みにやってみようと思いました」など、親御さんの前向きな感想を多数いただきました。

新入職員紹介



生活介護事業所
みのり
U・Cさん

趣味：阿波おどり、水泳
好きな食べ物：焼き芋
★いつも明るく元気で、笑顔がまぶしいです。利用者さんの心に寄りそえる優しい方です。
一緒にお仕事をするようになり、2ヶ月ですが、ずっと前から居たような頼れる存在です。



生活支援部
K・Kさん

趣味：家庭菜園
好きな食べ物：麺類（うどん、そば）、いなり寿司
★以前は企業に勤めていらっしゃいましたが、今回新しい分野でチャレンジされたいということで、6月からあかねの会に入職されました。寮は第一さつき寮を担当して頂くことになりました。

各部だより

就労支援部

地域の皆様の食を支えたい！あかねっこ弁当です♪

あかねっこ弁当は就労継続支援A型事業で、利用者とは雇用契約を結び最低賃金をお支払いしています。毎日のお弁当200食以上のおかずの盛り付けをしたり、戻ってきたお弁当箱を洗ったり、次の日の仕込みをしたり等、利用者がしっかり働いてお弁当事業を支えています。一日300食以上の注文が取れば、利用者の方たちにボーナスを払えることが可能になります。もっともっとあかねっこ弁当のことを知って頂きお弁当を買って頂ければ、利用者の方の働き甲斐が増えます。ぜひご利用ください。【あかねっこ弁当と一緒に働く利用者を募集しています】



日替わり弁当